

学校便り 4月号

令和8年4月8日発行
和歌山市立岡崎小学校

学 校 長

令和8年度も、どうぞよろしく申し上げます

校門や校庭に、色とりどりの花が咲き、子どもたちが学校に来るのを、今か今かと待ちかねているようでした。

令和8年度が始まりました。お子様のご進級おめでとうございます。子どもたちは新しい学年・学級での学習や生活に、大きな希望といくらかの不安を抱いて、始業式を迎えたことでしょう。私たち教職員は、そのような子どもたちの思いを受け止め、子どもたちに寄り添いながら、教育活動を進めていきたいと思えます。また、4月の人事異動で11人の新しい教職員がこの岡崎小学校に着任しました。新しい教職員と協力し、力を尽くしてまいります。



本日の始業式では、子どもたちに「言葉の大切さ」の話をしました。古代の日本人は言葉には靈的な力が宿り、そのまま現実になると信じていました。「言霊」という考え方を持ち、良い言葉を発すれば幸せが訪れ、不吉な言葉を発すれば、災いが起こると考え、言葉を大切にしていたのです。現代に生きる岡崎小学校の子どもたちにも、自分が発する言葉を大事にし、相手の気持ちを考えた、優しい言葉を使ってほしいと話しました。

4月9日には、新入生93人を迎え、令和8年度は、596人でスタートします。一つ進級し、やる気にあふれた子どもたちと新入児を合わせた596人で、力を合わせ、素敵な岡崎小学校にしていきたいと思えます。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

通学路の旗交換ありがとうございました。

3月28日(土)に、通学路の旗交換をしていただき、ありがとうございました。新学年で、張り切って登校する子どもたちも、きれいな旗を見て、清々しい気持ちで登校できたと思えます。整った環境は子どもたちの気持ちを落ち着かせます。子どもたちのために、お忙しい中、時間をつくっていただき、ありがとうございました。

